



信玄棒道コース

総歩行距離約8.4km。武田信玄が信濃攻略へと駆け抜けた棒道を行き、後半は温泉と花で心と体をリフレッシュ。

- A** → **B** → **C** → **D** → **E** → **F** → **G** → **A**
- 小淵沢駅発
- JR小海線7分
- 甲斐小泉駅
- 約0.5 km
- 三分一湧水
- 約1.2 km
- 女取湧水分岐
- 約2 km
- 火の見跡
- 約2 km
- スパティオ小淵沢
- 約1.2 km
- フィオーレ小淵沢
- 約1.5 km
- 小淵沢駅着



- A** 小淵沢駅 **A** から高原列車として知られるJR小海線に乗りスタート。車窓から南アルプスや八ヶ岳の景観を眺めながらひと駅分の小旅行を楽しみ下車。
- B** 駅を出るとまず正面に南アルプスが迎えてくれる。駅の左下には「八ヶ岳シルクロードミュージアム」もある。駅前道を右にカーブしながら進むと、右手のシラカバとカラマツ林の中に「小荒間古戦場跡」があり、信玄の御座石などが置かれている。
- C** なおも直進し、ガソリンスタンドのある突き当たりを左折し、100mほど下った先にあるのが「三分一湧水」 **C** だ。ここから来た道を少し戻り、左に折れて高川を渡り、少し先を右折。線路のガードをくぐると「小荒間番所跡」がある三叉路に行き当たる。ここで右に進路をとり、ゆるやかな登りを左にカーブしながら進むと、民家もなくなり、右側にテニスコートと石碑の建つ「富蔵山公園」がある。
- D** こども直進し、護岸工事が施された古杉川を渡ると道の舗装がなくなり、次第に山の中へと入って行く。そして、別荘が点在する林の中を進むと道が二手に分かれ、その中央に道祖神がたたずむ。ここが「女取湧水」と「棒道」の分岐に **D** あたり、間違えないように左へ進路をとる。
- E** さらに行くと別荘もなくなり、急に道が険しくなる。ここから本当の棒道の始まりだ。森林浴を楽しみながら、戦国時代に思いを馳せて歩きたい。そしてなおも棒道を行き、点在する道祖神をいくつか数えると、左にゴルフ場が見えてくる。道も広くなり、さらに行くと右に火の見櫓跡（やぐらあと）の看板 **E** があり、交差する道となる。ここで棒道に別れを告げ、左折し舗装路へと向かう。右に広い道（八ヶ岳公園道路）を見ながらゆるやかな下り坂をしばらく下っていきと交差点があり、その先から道は未舗装となる。
- F** この坂をなおも下り、八ヶ岳公園道路のすぐ脇を並行して進むと大きな信号機のある交差点にさしかかる。この左角にあるのが「道の駅こぶちさわ」だ。その先には「スパティオ小淵沢」 **F** がある。ここでは食事のほか、温泉に入ることもでき、疲れた体をひと休みさせることができる。
- G** 十分に休息をとったら、再スタート。スパティオ小淵沢を出て左へ行き、すぐ先を右折。ペンションや別荘が立ち並ぶ林の中、車一台分の細い道をしばらく進んで行き、踏切を渡ると急に視界が開け、南アルプスの峰々が目に飛び込んでくる。そしてその先にあるのが「花パークフィオーレ小淵沢」 **G** である。園内に入ると富士山・南アルプス・八ヶ岳の大パノラマを眺められる。また季節に応じた草花の姿を存分に楽しみたい。
- A** 花パークフィオーレ小淵沢を出て中央自動車道のガードをくぐり、左へ曲がり、しばらく左手に自動車道、右手に畑と南アルプスを眺めながら進む。すると道は大きく右へカーブし、小淵沢中学校の横を通りながらゆるやかに下っていく。そして中央本線の陸橋を渡った先の三叉路を右に曲がり、道なりに進むと終点の小淵沢駅 **A** へ到着する。